

# 校長室だより

海陽町立突喰小学校  
令和3年11月8日

朝夕の冷たい空気が秋の深まりを感じるこの頃です。「山装う」季節がやって来ました。秋が駆け足で過ぎていきそうです。10月は、運動会や修学旅行、遠足等の行事がいくつもあり、保護者の皆様には大変お世話になりました。子どもたちの学ぶ姿を目にするたびに、成長の足跡を感じています。

## 陸上練習



小中一貫教育の取組の一つとして、突喰中学校の体育の先生である神戸先生に100m走や50mハードルの指導をしていただきました。11月2日(火)には6年生が海部郡小学校陸上運動記録会、4・5年生は校内陸上運動記録会で成果を発揮しました。神戸先生、ありがとうございました。

## 授業の様子



1年生 国語



2年生 音楽



3年生 理科



4年生 総合



5年生 家庭



6年生 書写

授業の様子をのぞいてみると、どの学年も落ちついた姿勢で学習に取り組んでいます。また、11月1日(月)には、新たに1年生の転入生を迎え、全校児童91名となりました。充実した学校生活を送れるよう学力の向上や仲間づくりに取り組んでいきます。

## 学力向上に向けて

今年度、4・5年生に実施された「徳島県学力ステップアップテスト」や6年生に実施された「全国学力・学習状況調査」から、本校児童の学力について次のような傾向がありました。

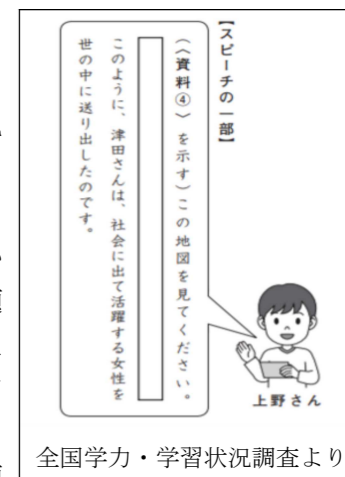
### 1 国語科・算数科の結果分析

(1) 国語科では、学習指導要領の「学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと」や「話す・聞く」領域の問題に関してほぼ満足できる状況でした。一方、「課題を解決するために必要な資料を見つけること」「目的に応じて、条件に即して書くこと」等に課題がみられました。

10倍	100倍	1000倍
1mm → 1cm → 1m → 1km		
100倍	10倍	
1mL → 1dL → 1L		
1000倍	1000倍	
1g → 1kg → 1t		

単位についての関係

(2) 算数科では、学習指導要領の領域の「数と計算」「図形」に関して、ほぼ満足できる状況でした。課題となった内容は、「基準量と比較量(割合)を図に表すこと」「かさ(mL,dL,L)等の単位についての関係をまとめること」「問題文に書かれている他者の考えを参考にして説明すること」等でした。



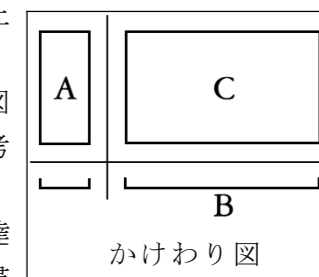
### 2 今後の改善点や取組

(1) 国語

- ①「わくわく漢字」を継続し、漢字力のさらなる向上に取り組めます。
- ②語彙力を伸ばすため、国語辞典や漢和辞典を積極的に活用し、読解力の基礎を養います。
- ③「書くこと」については、目的に応じて文章から大事な文や言葉を見つけて書く機会や選択した情報を用いて表現する機会等を意図的に増やします。体験学習や話し合い活動でのメモの活用や授業終盤でのふり返りでの書く機会づくりを充実させます。
- ④「読むこと」については、要点や重要な部分にアンダーラインを引いたり、丸や四角で囲んだりして、何が書かれているのかを理解できるように指導の工夫をします。また、主語と述語や、指示語、修飾語などに注目して、読み取りとる機会等活動の工夫にも取り組めます。

(2) 算数

- ①「わくわくちえちえ算数」を継続し、計算力や作図力の更なる向上に取り組めます。
- ②具体物やテープ図、線分図、数直線、かけわり図等で、くり返し図に表す場を確保し、分数の意味や割合等についての理解を深め、思考力を育成していきます。
- ③タブレット端末を活用し、ペア学習や話し合い活動において、友達とのノートや意見を共有することで他者の考えを理解し、図や文章に書き加える機会を設けていきます。



(3) その他

- ①全校読書において、新聞を活用して要約や感想の共有等、読む目的を意識した読書の機会も作っていきます。

今後も、学力の向上にむけて取り組んでまいりますので、ご家庭でも家庭学習の時間の充実等のご協力をよろしくお願いいたします。